

決議事項要約
ライオンズクラブ国際財団
LCIF 理事会
米国イリノイ州オークブルック
2023年5月10日～12日

監査委員会

1. 2023年6月30日に終了する年度の国際財団の監査の計画を確認した。
2. 完了した内部監査プロジェクトの最新情報、監査観察の概要、内部監査計画の状況について報告を受けた。

財務委員会

1. 2022～2023年度運営予算に対する1,274,121ドルの減額を承認した。
2. 23,746,595ドルの2023～2024年度運営予算を承認した。
3. LCIF運営方針書を改訂し、LCIF執行委員会会議に出席する委員に適用される旅行方針を明確にした（第2章「運営」O.2項）。
4. 財団の投資ポートフォリオの最近の運用実績について最新報告を受けた。

開発委員会

1. 2023年4月30日までにキャッシュで寄せられた寄付総額150万ドルに及ぶLCIFのファンドレイズ状況を確認した。
2. LCIFの表彰に関するいくつかの変更案を検討した上で、LCIF理事長メダルの受賞要件をLCIFエリアリーダーを対象とするものに変更することを承認した。
3. 企業の社会的責任（CSR）シンクタンクの活動について最新報告を受けた。

マーケティング委員会

1. デジタル／ソーシャルメディア活動、広報、ビデオ戦略、交付金ストーリー提出プロセス、大会、マーケティング戦略など、マーケティングおよびコミュニケーションに関する最新報告を受けた。
2. 2022～2023年度第4四半期見通しと2023～2024年度予算案、協会マーケティング部の最新情報、ライオンズ国際戦略計画、ライオンズクエスト・ワーキンググループについて審議した。

プログラム委員会

1. 総額4,203,937ドルに及ぶ77件の交付金を承認した。
2. 2件の交付金申請を却下した。
3. 国連薬物犯罪事務所（UNODC）との提携により、ヨーロッパ5カ国でライオンズクエスト活動を拡大するための1,498,776ドルの理事会主導交付金を承認した。
4. 2年間で200万ドルの拠出を趣旨としたGlobal HOPEとのパートナーシップ活動の第2段階に関する覚書の更新を承認した。
5. 354-E地区がLCIF交付金を申請する資格のモラトリウム処分の対象を拡大し、地区内クラブからの地区及びクラブシェアリング交付金を含めるとともに、23,640ドルがLCIFに返還されるまでモラトリウムを継続するものとした。
6. 総額3,070,888ドルに上る46件のインド交付金をLCIF交付金として取り消し、LCIFインド交付金としてLCIFインド理事会で再検討することを承認した。